

令和7年度大学・高専機能強化支援事業
（支援2：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）【大学】
事業概要

令和7年2月申請時点

1. 基本情報

大学名	東京理科大学		
設置区分	私立	学校種	大学
都道府県	東京都	事業期間	令和7年度～令和16年度
申請区分	大学（一般枠）	改組内容	研究科等の設置・増員
事業計画名	東京理科大学における「共響（きょうめい）デジタルスタジアム」等の融合教育を通じた高度情報専門人材の育成		

2. 事業概要

東京理科大学は、情報分野における人材ニーズの高まりを踏まえ、令和8年度に「創域情報学部情報理工学科」を新設する計画である。本事業ではさらに、創域理工学研究科において「情報理工学専攻」の新設・定員増、「数理科学専攻」の定員増を実施しつつ、学部から大学院まで一貫した体制強化を図り、高度情報専門人材の輩出を早期かつ大規模に進める。

学内の情報系教育研究基盤を統合する拠点を野田キャンパスに整備するとともに、先端企業等で現職を有するクロスアポイントメント教員を含めて教員組織を編成する。これらの充実した教育研究環境のもと、「共響（きょうめい）デジタルスタジアム」（情報系学生と理工系学生に学外の実務家等のファシリテーターを加えたチームを組成して、PBL協働等を行うチーム学修プログラム）をはじめとした特色ある融合教育を実施することにより、デジタルを基にした共創的なアイデアによって社会のあらゆる側面でトランスフォーメーションを実現する人材の育成を図る。

3. 情報系組織

情報系組織の設置・増員計画（赤字は事業対象組織）

課程	組織名	入学定員		設置・増員等時期	設置等後の 主な学位分野
		事業開始時	事業終了時		
博士	工学研究科情報工学専攻	3	3	－	工学関係
	創域理工学研究科数理科学専攻	3	3	－	理学関係
	創域理工学研究科情報計算科学専攻	4	0	R9募集停止	
	創域理工学研究科経営システム工学専攻	3	0	R9募集停止	
	創域理工学研究科情報理工学専攻	0	10	R9設置	理学関係、工学関係
	計	13	16	増員数	3
修士	工学研究科情報工学専攻	50	50	－	工学関係
	創域理工学研究科数理科学専攻	20	30	R9増員	理学関係
	創域理工学研究科情報計算科学専攻	40	0	R9募集停止	
	創域理工学研究科経営システム工学専攻	30	0	R9募集停止	
	創域理工学研究科情報理工学専攻	0	180	R9設置 R12増員	理学関係、工学関係
	計	140	260	増員数	120
学士	理学部第一部科学コミュニケーション学科	0	80	R8設置	理学関係
	工学部情報工学科	110	110	－	工学関係
	創域理工学部数理科学科	90	100	R8増員	理学関係
	創域理工学部情報計算科学科	120	0	R8募集停止	
	創域理工学部経営システム工学科	110	0	R8募集停止	
	創域情報学部情報理工学科	0	360	R8設置	理学関係、工学関係
	計	430	650	増員数	220

大学全体の収容定員に占める情報系組織の収容定員の割合

	博士課程	修士課程	大学院計
増員前（R7.4.1時点）	11.4%	10.0%	10.2%
増員後	13.5%	16.9%	16.6%
増分	+2.1%	+6.9%	+6.4%



事業計画名 東京理科大学における「共響(きょうめい)デジタルスタジアム」等の融合教育を通じた高度情報専門人材の育成

基本情報	
改組内容	研究科等の設置・増員
所在地	千葉県野田市
増員する情報系組織名(博士)	創域理工学研究科情報理工学専攻
入学定員増数及び増員時期(博士)	3名 (R9)
増員する情報系組織名(修士)	創域理工学研究科数理工学専攻 創域理工学研究科情報理工学専攻
入学定員増数及び増員時期(修士)	120名 (R9:40名, R12:80名)

- <社会や地域のニーズ・課題>
- 【情報技術のイノベーション】
細分化された既存分野の発展だけでなく、ハードウェアからソフトウェア、理論から実装・運用といった多岐にわたる情報系分野を総動員しつつ、情報系以外の最先端分野と広く連携する必要
 - 【デジタル人材不足の解消】
情報教育にあたる高度人材の育成・輩出、社会人の大学院での学び直し

- <教育内容・育成する人材像>
- 【人材像】他分野と融合する多くのチャネルをもち、デジタルの知識を基にした共創的なアイデアによって社会のあらゆる側面でトランスフォーメーションを実現する人材
 - 【教育内容】学部段階を通じて、情報分野を構成するコンピューティング(Computing)とデータの分析・運用(Data integration)を網羅した基礎・応用一体型の教育研究環境

- <研究科等の体制強化の概要・コンセプト・特徴など>
- ✓ 修士課程120名、博士後期課程3名の大規模な増員 情報系分野割合:修士課程7%UP(10%→17%)
 - ✓ 情報教育リソースの強化: 情報系の統合拠点の整備(野田キャンパス)、先端企業クローバ教員 etc.

